

## 岩舟地域包括支援センター 担当

✚ 日 時： 令和6年7月17日（水）午後2時00分～2時30分

✚ 会 場： 栃木市役所大平総合支所 第3会議室

✚ 事例数： 1ケース（令和5年8月23日検討した事例の振り返り）

✚ 参加者数： 8名

〔 事例提供者1名、助言者5名、包括職員2名 〕

## なじみの浅い地域ではあるが趣味や友達との交流を楽しみながら 生活をしたい 95 歳男性

〈目標〉1日:転ばないように気をつけながら囲碁やカラオケに出かけられる。  
1年:気の合う友人と定期的な旅行が続けられる。

利用サービス：通所介護、訪問介護

### 《前回会議での支援策》

支援方針：自分の好きな事をして楽しく健康に生活できるよう、フレイル予防や疾病予防への支援をする。

- ①ペースメーカーの電池交換の時期は適切に管理していただきたい。
- ②入れ歯でも定期的に検診を受けていただきたいので、近くの歯科で通院できるとよい。
- ③指示通りに服用できていないのは主治医に相談し、薬局で一包化にしてもらうと服用しやすくなる。
- ④心疾患があるので、運動は脈拍が高くなり過ぎないように注意が必要。
- ⑤公民館のサークル等で料理教室に参加できると交流もできてよい。
- ⑥茹で野菜をインスタント味噌汁に足したり、缶詰やパウチ食品などの活用によりバランスよく食べる。
- ⑦盛り付けをワンプレートにしたり、調味料をかけずにつけて食べると減塩になる。

### 《支援結果・状況》

#### ①,②,④～⑦ 達成

- ・ペースメーカーの点検はできており、近所の歯科医をかかりつけにして治療を進めている。
- ・デイサービスで運動しているが、年齢的に筋力の低下により転倒している可能性がある。
- ・同年代の友人ができ、楽しみをもちながら過ごしている。
- ・ヘルパーによる調理の支援や長男夫婦と夕食を共にすることで、栄養バランスの改善ができています。

#### ③未達成

- ・一包化ができておらず残薬があるため、長男夫婦の協力を得て服薬確認してもらえるとよい。